

米国の追加関税に対抗するか、交渉するか

◆米国の通商法301条に基づく対中追加関税に、中国は対抗して関税賦課

2018年8月23日、米国は中国から輸入されるプラスチックや半導体、鉄道車両など279品目（対中輸入額160億ドル相当）に追加関税（関税率25%）賦課を始めた。4月にトランプ大統領が発表した対中輸入額500億ドル相当への追加関税は、今回に先立って7月に340億ドル相当分の追加関税賦課が行われていた。中国は7、8月、対米輸入額500億ドル相当分への追加関税で対抗している。

一連の米国による対中輸入への追加関税は、1974年通商法301条に基づくもので、中国政府による「技術移転の強要、営業機密の窃取、組織的な米国企業の買収」などの不公正な貿易に対する制裁措置とされる。

米中両国は5月に経済貿易協議に関する共同声明を発表し、いったん関税賦課は留保されたが、実行された。協議は行われているが、トランプ大統領は、中国が譲歩しない場合、さらに2,000億ドル相当への追加関税も示唆している。

米国の追加関税措置

1974年通商法301条（対中制裁）	1962年通商拡大法232条
3/22：対中制裁措置の発動を決定	3/ 8：鉄鋼・アルミニウム関税引上げ決定
4/ 3：500億ドル相当1,300品目リスト	23：徴収開始
7/ 6：第一弾818品目（340億ドル相当）	4/19：安全保障に及ぼす影響の調査開始
8/23：第二弾279品目（160億ドル相当）	6/20：鉄鋼、除外申請42件認可、56件棄却
7/ 5：2,000億ドル相当品目公表	5/23：自動車・同部品、検討指示、調査発動

◆米国の通商拡大法232条に基づく追加関税に、欧州などはWTO提訴や通商交渉

対中制裁の追加関税のほか、米国は3月に鉄鋼とアルミニウムへの追加関税賦課を始めている。これは1962年通商拡大法232条に基づくもので、輸入製品が米国の国家安全保障に脅威を与えるかを調査し、該当する場合は関税引き上げなどの輸入調整措置がとられる。自動車・同部品についても、調査が始まっている。

これに対し、EUは、5月にオートバイやバーボンなどの追加関税賦課対象リストをWTOに通告し、7月には鉄鋼の緊急輸入制限措置（セーフガード）を発動した。その後、7月下旬に米EU間で通商関係の強化などの共同声明が発表され、8月から通商会合が始まっている。6月に相殺措置をWTOに通告していたメキシコは、米国とNAFTA再交渉の基本方針で合意に至っている。

◆米国内の産業界から懸念の声は根強く、IMFはGDP下押し効果を試算

こうした米国の追加関税賦課は、米国内でも批判はある。米国商工会議所では他国からの報復関税による輸出の影響を州ごとに試算しており、共和党支持の地域でも影響は大きい。対中関税賦課については繊維や鉄鋼などの支持があるものの、大豆など農業関係や自動車、小売、製薬、化学などで懸念は根強い。

18年7月にIMFは、現在発表されている関税がすべて効力を発すると、世界のGDPは20年までに0.1%減少すると試算している。さらに、投資家心理が動揺すれば、さらに0.5%下押し圧力が加わるとしている。

主な州の報復関税対象品目輸出額 (単位：百万ドル)

州	合計	中国	EU	メキシコ	カナダ
ワシントン	6,160	5,237	122	172	629
ルイジアナ	5,940	5,725	87	7	120
カリフォルニア	5,629	3,985	383	699	562
テキサス	3,853	1,363	183	1,648	659
イリノイ	3,849	2,117	144	454	1,133
アラバマ	3,569	2,438	183	700	248
オハイオ	3,341	826	111	294	2,110
サウスカロライナ	3,013	2,572	37	117	287
ミシガン	2,347	842	88	292	1,125
ペンシルベニア	1,724	35	368	156	1,164

(資料) https://www.jetro.go.jp/view_interface.php?blockId=27168874

(注) 票の左端、赤は2016年大統領選で共和党が獲得した州、青は民主党。

◆中国の対米輸入拡大、日米の貿易協議（FFR）の行方に注目

米国の対中輸入2,000億ドル相当分への対応は、中国にとって容易ではない。中国の対米輸入額は1,300億ドルに満たないからだ。日本はかつて日米貿易摩擦時に対米投資を拡大したが、中国企業の対米投資は規制が強化されている。5月の米中共同声明で合意した中国の対米輸入拡大が選択肢にならざるを得ない。

一方、日本にとって自動車・同部品の追加関税は影響が大きい。8月に日米貿易協議（FFR：Free、Fair、Reciprocal）が始まった。今後、タフな交渉となり、協議難航は不可避との見方も根強く、先行きが注目される。【長谷川雅史】

米国貿易統計でみる米中間の貿易量と主な内訳（2017年） 単位：億ドル

	米国→中国	米国←中国
計	1,298.9	5,054.7
食料品及び動物	55.8	58.7
食用に適しない原材料（鉱物性燃料を除く）	269.1	21.4
化学工業生産品	157.5	178.1
原料別製品	55.0	539.1
機械類および輸送用機器類	553.0	2,679.7
雑製品	101.8	1,507.6

(資料) <https://www.census.gov/foreign-trade/statistics/country/sitc/index.html>